

今お使いの窓シャッターが 手動から 電動へ!

窓シャッター 手動 ▶ 電動システム

楽蔵Ⅱ



朝夕の開け閉めが面倒…
開閉時の立ち座りがつらい…
外からの空気が入ってしまう…



楽蔵Ⅱ取付中。簡単工事。



毎日の開け閉めラクラク、スイスイ!

●外壁工事も屋内工事も不要!

現在の窓シャッターを取外さなくても工事ができるので、外壁工事が不要。さらにリモコンスイッチですから屋内配線工事の必要もありません。
(但し、外部電源が利用できる場合)

●短時間で電動シャッターに交換!

手動から電動シャッターへの交換を短時間で実現しました。(工事の手間が大幅に削減できます。)

●便利なりモコンは標準装備!

離れた場所からでも窓シャッターを指一本でラクラク操作できます。

●安心の障害物検知装置が標準装備!

シャッターの下降時、座板に障害物があたると自動的にシャッターが停止・反転上昇する安全機構を装備していますから、安心してご使用いただけます。

工事の流れ

- 事前調査 既存シャッターの状況確認とサイズ計測をして、取付けの可否と工事内容の説明を行い、それをもとにお見積りを提示します。
- 施工手順 お見積り内容を承認いただき、契約を交わします。



既設のブラケットを下げて、巻取りシャフトを取外します。

既存の軸受け取付け穴を使い、電動シャフトを固定します。

屋外または屋内のコンセントから電源をとります。

各種動作、上限、下限のリミットを設定します。

操作方法および動作を確認して、お引き渡します。

リモコン(送信機)

4台までを一斉操作できるオプションリモコンも用意しています。
※設置場所・建築等構造によって一斉に操作できない場合があります。

製品代(参考価格)

W2000以下 113,000円
(消費税は含まれていません)

1チャンネル用リモコン 標準装備

W3000以下 124,000円
(消費税は含まれていません)

1チャンネル用リモコン 標準装備

※工事費は別途お問合わせください。

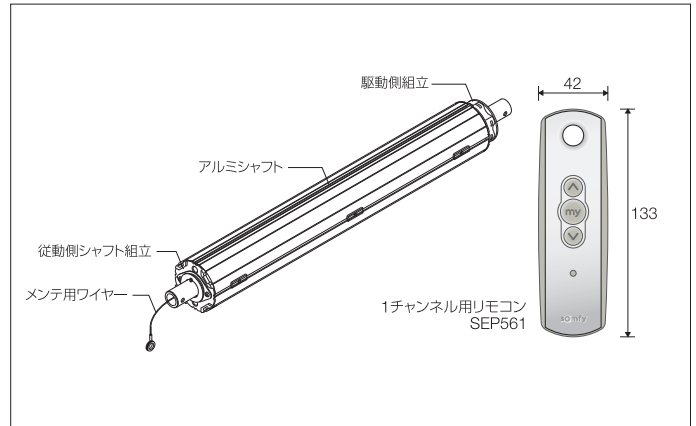


仕様

●各部材仕様

使用電圧	定格AC100V 50/60Hz
消費電力	140W(W寸法2000以下)/210W(W寸法3000以下)
定格時間	5分
回転数	17rpm/20rpm(50Hz/60Hz)
リミット	電子式制御
アンテナ	開閉機内蔵
受信方式	ダブルコンバージョン方式
記憶チャンネル数	最大12チャンネル
開閉機重量	2.25kg
リモコン	使用電池
1チャンネル用リモコン SEP561	コイン型リチウム電池CR2430またはCR2032 1個
	電池寿命
	約2年(1日4回使用)
	送信方法
	周波数変調方式
4チャンネル用リモコン SEP562(オプション)	送信時間
	5秒送信、2秒休止
	重量
	50g
	動作距離
	最大20m

●主要構造

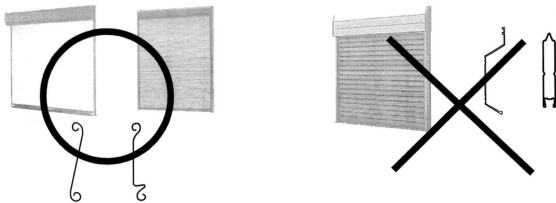


取替えの対象

本製品にて手動から電動にお取替えする際には、下記の条件を満たす必要があります。下記条件を満足しない場合は、お取替えできませんのでご注意ください。

①窓シャッターでスチールスラットタイプが対象となります。

- ×本製品は手動窓シャッター向けです。軽量シャッター等は対象となりません。
- ×通風・採光型の窓シャッターも対象外となります。



②座板またはスラットを持って操作するタイプが対象となります。

- 座板を持って操作するタイプの窓シャッターが対象です。
- ×室内側でクランク棒等を使用し、開閉するタイプは交換できません。



③手動でスムーズに操作できる窓シャッターが対象となります。

- ×現在手動でスムーズに操作できる窓シャッターが対象です。「動きが悪い」「異音がする」「著しいサビが発生している」等の窓シャッターは電動化することはできません。
- 下げる時は軽い、上げる時が重い場合は、既設シャッターのバネのへたりが考えられるため、交換対象となります。
- *スラット、レール等を交換して、スムーズに動くようになれば電動化が可能です。

④ブラケットに軸受がある窓シャッターが対象となります。

- ×軸受のない窓シャッターは対象となりません。
- (例) 新日軽(株)製アルブラクラス シャッター付引違い窓やテクトⅢなどのシエルムーン5型など

⑤100Vの電源(アース付)が必要です。

- *電動で動作させるためには、100Vの電源(アース付)が必要になります。屋外側もしくは壁を貫通して、室内側に100Vの電源が確保できることを確認してください。
- *シャッター1台につき、140W(W寸法2000以下)/210W(W寸法3000以下)の電力を消費します。電源供給側ブレーカーの容量を確認してください。

⑥ケースの両サイドに200mm以上の作業スペースが必要です。

- *ケースのサイド部分から電源ケーブル、メンテ用ワイヤーを引き出す必要があるため、ケースの両サイドに200mm以上の作業スペースが必要です。
- ×確保できない場合は、作業が難しくなり取付られない場合があります。



⑦W寸法が3,000mm以下、H寸法は2,500mm以下が対象です。

- ×現在の窓シャッターのガイドレール内々寸法(W寸法)が3,000mm以下、開口高さ(H寸法)が2,500mm以下が対象です。この寸法を超えると、開閉機のトルク不足、障害物検知荷重の増加につながり、開閉に支障をきたします。
- *またガイドレール内々寸法(W寸法)が1,100mm以下の場合は、シャフト組立の間隔を測定して、1,150mm以上であれば製作することができます。1,150mm未満では製作できません

(注1) 製品保証について

手動から電動に交換したことによる開閉機能について、交換後2年間を保証いたします。ただし、交換をしていない各部品や故障の原因が電動に交換したこと起因しない場合は、保証の範囲外となります。

(注2) 停電時や非常時について

停電時や非常時に手動で開放する装置は装備しておりません。よって広開口の窓シャッターは避難経路となっていることが考えられますので、別の避難経路が確保できない場合、取付られません。

(注3) 開閉時のシャッターの動きについて

開閉中にシャッターカーテンが小刻みに動く場合がありますが、故障ではありません。安心してご使用ください。

■品質向上を目的に予告なく仕様を変更する場合があります。また、印刷物と実物では色が多少ちがいますのでご了承ください。



三和シャッター工業株式会社

<http://www.sanwa-ss.co.jp/>

○商品に関するお問い合わせは
(土日祝を除く平日9:00~17:00)

お客様相談センター 03-3346-3011

○修理に関するお問い合わせは
(年中無休・24時間対応)

FTSフルタイムサービス 0120-3030-17

●お問い合わせは